

社協ワーカーだより

第7号 平成29年1月

〔編集・発行〕
高松市社会福祉協議会
TEL 087-811-5666
FAX 087-811-5256



イメージキャラクター
なごみちゃん

社協ワーカーだよりでは、市社協のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が、地域の皆様や関係機関の方々に向けて様々な情報を発信していきます！

第7号は、

香川おもいやりネットワーク事業

についてです。

「香川おもいやりネットワーク事業」は、県内の社会福祉法人施設や社会福祉協議会、民生委員児童委員をはじめ関係機関・団体が協働して、地域で孤立して様々な「生活のしづらさ（失業、経済的困窮、けが、病気など）」を抱え支援を必要とする人をトータルで支え、地域のあらゆる福祉課題・生活課題に対応するために、平成27年4月から始まった事業で、高松市社協も参画して実践しています。

香川おもいやりネットワーク事業では、以下のような取り組みを行っています。

総合相談・支援事業

様々な「生活のしづらさ」を抱え支援を必要としている方の相談に応じ、社会福祉施設と社協が持つ強み（機能・資源）を活かし連携・協働して、制度につないだり、必要に応じて緊急的な支援である現物給付を行い、民生委員・児童委員等と協力しながら支援を行います。

地域のネットワーク体制づくり

市町社協が中心となり、市町ごとに民生委員・児童委員など福祉関係者の地域ネットワーク会議（連携・協働の場づくり）を開催し、地域の課題や社会資源等について情報共有し、お互い顔の見える関係づくりに取り組んでいます。

地域の社会資源や新しいサービス開発、居場所づくり、権利擁護体制の推進

これまでの総合相談・支援事業の中から見えてきた地域の課題等に対応するため、新しいしくみづくりに取り組んでいます。

・香川おもいやりネットワーク入居債務保証支援モデル事業

家賃の支払いができるにも関わらず、賃貸住宅に入居する際の保証人が確保できない方について、家主等と入居債務保証契約を行うことにより、住居の確保を支援し、地域生活への移行や生活再建の基盤を支えます。

・「香川おもいやりネットワーク居場所づくり等」モデル事業

地域ごとに創意工夫し、コミュニティカフェや子ども食堂などの居場所づくり等を行っています。

おもいやりネットワークについて、詳しくは香川県社協のホームページをご覧ください。

<http://www.kagawaken-shakyo.or.jp/omoiyari/>

ワーカーのつぶやき

あけましておめでとうございます。

今年から、高松市社協では訪問看護事業を開始しました。それに合わせて、なごみちゃんも、ツツジのティアラからナースキャップにチェンジした看護師バージョンが登場！今年も高松市社協と、イメージキャラクターなごみちゃんを、よろしく願いいたします。



今年も
よろしく
願います